

大豆ミート食品類JASの国際的活用促進への取組み

大豆ミート食品類の日本農林規格(JAS0019)の国際標準化に向けて、大豆ミート食品類の海外への普及策を検討するためにアジアの調査を行いました。
本調査は農林水産省のグローバル産地づくり推進事業のうちJAS等の国際標準化による輸出力強化委託事業の一環として行いました。

https://www.maff.go.jp/j/jas/jas_system/attach/pdf/index-73.pdf

台湾

大豆ミート食品と関連する台湾素食の展示会視察、市場調査を行った他、プラントベース食品メーカーや台湾優良食品発展協会を訪問し、大豆ミート食品類や日本農林規格の受容性について意見交換を行いました。



大豆ミート食品類JASの国際的活用促進への取組み

シンガポール

シンガポールでは大豆ミート食品と関連するプラントベース食品の展示会視察、市場調査を行った他、大豆ミート原料メーカーを訪問し、大豆ミート食品類や日本農林規格の受容性について意見交換を行いました。

マレーシア

マレーシアではプラントベース食品メーカーを訪問し、大豆ミート食品類や日本農林規格の受容性について意見交換を行いました。



大豆ミート食品類JASの国際的活用促進への取組み

タイ

大豆ミート食品と関連するプラントベース食品の市場調査を行った他、プラントベース食品業界団体、流通企業、メーカーを訪問し、大豆ミート食品類や日本農林規格の受容性について意見交換を行いました。



本取組みは農林水産省のJAS等の国際標準化による輸出力強化の委託事業として採択され、一般財団法人日本規格協会の支援を受けて行いました。
農林水産省HPに報告書が掲載されています。

https://www.maff.go.jp/j/jas/jas_system/attach/pdf/index-120.pdf